

家庭ごみの分け方・出し方

ごみは収集日の8時までに出して下さい!!

区分	種類	出し方	主な品目
不燃ごみ	燃えないごみ 縦・横・奥行きの長さが概ね60cm未満のもの	町指定の青字のごみ袋に入れる。 ※電気製品等の電池・バッテリーは外して出す。	ビニール被覆のハンガー・かさ等 包丁・カミソリの刃等(紙に包んで表記する) 割れたガラス、陶磁器等(紙に包んで表記する) 白熱電球・LED電球 茶碗、皿等、陶磁器 かさ(骨だけ) 小型の家電製品 必ず「使い切る」 ライター・スプレー缶・カセットガス
	カセットガス・スプレー缶・ライター	コンテナのある地区はコンテナに入れ、コンテナのない地区は透明または半透明の袋に入れる。	

区分	種類	出し方	主な品目
不燃粗大ごみ	燃えない大きなごみ 縦・横・奥行きの高さが概ね60cm以上 1m×1m×2m以下のもの(指定袋に入らない不燃ごみ)	袋やダンボール箱に入れないでそのまま出す。 ※電気製品等の電池・バッテリーは外して出す。	石油ストーブ・ファンヒーター(大きさを問いません) 洗濯機等 冷蔵庫 エアコン テレビ パソコン 自転車 ねこ車(一輪車) 家電4品目(洗濯機・冷蔵庫・エアコン・テレビ)・パソコンは集積所へ出すことができません

区分	種類	出し方	主な品目
資源ごみ	缶・ビン類 再生用ビン(生きビン)	食品の空缶・空ビン 専用コンテナのある地区はコンテナに入れ、コンテナのない地区は透明または半透明の袋に入れる。	空缶類 飲料缶 食品類 きれいに洗ってラベルが取るものは取る。ビン類
	古紙類	新聞紙(チラシ含む)ダンボール 紙パック(リサイクルマークのものに限る) 雑誌類(本・雑誌・パンフレット等)	ビールビン 国内大手メーカーのものに限り、ラベルはとらない 新聞(チラシも含む) 本・雑誌・パンフレット等 ダンボール 雨にぬれない様に 500ml以上のものに限り、水で洗って、切り開いてからひもでしばって出してください。
	ミックスペーパー	透明または半透明のビニール袋に入れて出す。 紙箱(カレー等食品の紙箱、ティッシュの箱、お菓子の箱など)、はがき、ダイレクトメール、封筒、紙袋、包装紙、紙切れ、メモ紙など ※名刺サイズより大きいもの	ティッシュの箱のセロハンなど紙以外の部分は取り除く 透明または半透明のビニール袋に入れて出す

区分	種類	出し方	主な品目
資源ごみ	発泡スチロール	発泡スチロール製品(このマークの付いたトレイ可)	透明または半透明の袋に入れる。(トコ箱大のものはしぼる。)
	軟質プラスチック類	軟質プラスチック製品	透明または半透明の袋に入れる。(縦1m以下、横1m以下、高さ50cm以下の大きさで20kg以下の重さ)
	ペットボトル	ペットボトル(飲料用・酒類用・しょう油用)	透明または半透明の袋に入れる。
	布類	衣類、タオル類、シーリング類	町指定のオレンジ字のごみ袋に入れる。(出すときは必ず袋の口をしぼってください。)*入りきらぬ物はごみ袋と一緒にひもでしばる。

区分	種類	出し方	主な品目
有害ごみ	有害ごみ	乾電池・ボタン電池 蛍光灯・水銀体温計(白熱電球、LEDは不燃ごみです。)	種類ごとに透明または半透明の袋に入れる。常設の廃乾電池専用ボックスがある場合、乾電池はその中に入れる。 充電電池はリサイクル協力店へ ボタン電池はセロハンテープで絶縁して出してください。 種類ごとに別々の袋に入れてください。 壊さない 蛍光灯 水銀体温計

区分	種類	出し方	主な品目
可燃ごみ	燃えるごみ	台所ごみ(生ごみ) 紙くず・木 使い捨てカイロ 革・ゴム	町指定のごみ袋に入れる。(長さ50cmかつ直径20cm程度の大きさに) ※入りきらぬ物はごみ袋(大)と一緒にひもでしばる。 紙くず 貝類 かつ類・皮革製品(金属類は外して不燃ごみ) 袋に入りきらぬものは、可燃ごみ袋(大)と一緒にしばって出してください。(例)木、畳等

お問い合わせ / 伯耆町役場地域整備課 環境整備室 TEL68-5539

伯耆町清掃センター(62-1747) 南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンター(66-2281) 鳥取県西部広域行政管理局リサイクルプラザ(68-4071)